

アドビシステムズ株式会社、 デジタル著作権管理ソフトウェアの新価格・販売体系を発表

販売金額にかかっていたロイヤリティ ビジネスモデルを廃止し、売り切りモデルへ

【2002年2月20日】

アドビシステムズ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役:石井 幹)は本日、Adobe® PDF (Portable Document Format) 形式のコンテンツ向け電子著作権管理 (DRM) ソフトウェア、「Adobe Content Server (アドビコンテンツサーバー) 2.1 英語版」を新たな価格体系で提供すると発表しました。新価格体系は、出版社、取次業者、書店が新たなビジネスチャンスを開拓し、電子書籍、ならびに電子コンテンツ サービスを拡大できるように設定されたものです。Content Server 2.1 は、アドビストア (www.adobe.co.jp/store/) 及び、アドビ製品取扱店で購入可能です。

Content Server 2.1 は、電子コンテンツ プロバイダやオンライン書店からの需要に応じて2つの基本価格体系を設定しました。1つは、Content Server で管理、配信されるタイトル数に応じて料金が設定されます。例えば、出版社や書店が決まった数の電子書籍を品揃えして配信する場合これを利用します。もう1つは、アプリケーション サービス プロバイダ (ASP) 向けに設計されたもので、Content Server から配信されるタイトル数ではなく、コンテンツを販売するサイト数に応じて料金が設定されます。例えば、オンライン取次業者向けにデジタル コンテンツ ストアを運営している付加価値再販業者は、この料金体系を利用し、ストア数に応じて料金を支払うことができます。

アドビシステムズ社の電子書籍担当ディレクターであるジェームズアレクサンダー (James Alexander) は、「今回の新しい料金設定により、取次業者は新しいビジネスチャンスを開拓し、大学、図書館といった新しい顧客層に、拡張性の高いデジタル コンテンツ配信ツールを提供できます。電子書籍マーケットの拡大に伴い電子著作権管理システムを利用したコンテンツ管理の重要性はますます高まっています。」と述べています。

出版、教育、ビジネス、エンターテインメント、エンタープライズ分野のデジタル コンテンツ向け DRM サービスのリーディングカンパニーである OverDrive 社の Steve Potash 社長は、「アドビは著作権保護されたデジタル コンテンツ サイトの構築と運用を驚くほど簡単なものにしてくれました。コンテンツの著作権管理の必要性は電子書籍から始まり、新しいアプリケーションが開発されると共にその必要性は高まりました。Adobe Content Server は、Adobe PDF 形式を採用しているため、急成長するデジタル コンテンツの著作権市場で最適なソリューションとなります。」と述べています。

Adobe Content Server 2.1 により、コンテンツの作成から配信までの電子コンテンツ配信プロセスが完成します。コンテンツ作成者は、電子書籍を容易に作成できるオーサリングアプリケーションである Adobe InDesign® 2.0 日本語版や Adobe FrameMaker® 6.0 日本語版を使用して、印刷、ならびに電子出版用に文書を作成することが可能です。また、出版社や取次業者は Adobe PDF 形式の文書を暗号化し、ターゲット市場に簡単にオンライン配信することができます。世界中の顧客に著作権保護されたコンテンツを配信できます。

価格と入手方法について

Adobe Content Server は、アドビ製品販売会社で入手可能なほか、アドビストア (www.adobe.co.jp/store/)より直接入手できます。アドビストアでの価格設定は以下の通りです。

- * コンテンツベースの価格設定。250本のタイトルをホスティング可能なサイト1件あたり689,400円。拡張パッケージは追加タイトル500本あたり137,900円。
- * ASPベースの価格設定。タイトルの本数に関わらず、Content Serverに接続されたコンテンツ販売サイト1件あたり1,378,700円。コンテンツ販売サイトが1件追加されるごとに206,900円。

必要システム構成

- * インテル® Pentium® 500MHz以上のプロセッサ
- * Microsoft® Windows 2000 Server, Windows Advanced Server, Windows NT® 4.0(Service Pack 4,5,6aのいずれか、またはNT Option Pack 4.0 (DAO 2.1.2を含む)と、Windows Scripting Host 5.1が必要)
- * Microsoft SQL Server 7.0、2000が実行可能なデータベースサーバ(負荷が増加した場合には、マルチプロセッサマシンを使用することも可能)

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、1982年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、Web、ePaper、印刷、ネットワークパブリッシングで定評のある様々なソフトウェアソリューションを提供し、多くの業界賞を受賞してきました。その優れたグラフィックデザイン、イメージング、映像動画、そしてオーサリングのためのツールは、豊かな視覚効果にあふれ、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビシステムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社中第2位で、2001年の年商は12億ドルを超えています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Webサイト www.adobe.co.jp でご覧いただけます。